

大患難期の後半期 (黙示録 15～16 章)

■はじめに

熊本集会では、中川先生のメッセージ・シリーズ「黙示録」に基づいて、終末に起きる出来事を時系列で見えています。これまでに、下の3番の表「この後に起きる事」、③の「大患難期の途中で起きる事」までを学びました。

本日は、④の「大患難期の後半期」、黙示録 15 章と 16 章です。

■黙示録のアウトラインと概要

1. 黙示録のアウトライン (1 : 19)

(1) 序文 (1 : 1～8)

(2) ヨハネの見た事 = 天におられる主イエス・キリストの姿と啓示 (1 : 9～20)

(3) 今ある事 = 七つの教会に宛てた手紙 (2 章～3 章)

(4) この後に起きる事 = 大患難期・メシアの王国・永遠の秩序 (4 章～22 : 5)

(5) 結語 (22 : 6～21)

2. 今ある事 = 当時実在した教会の状況→教会時代の七つの流れを預言したもの  
→携挙のときに存在する教会のタイプは⑦に限らず、特に④⑥

|   | 教会名      | 意味=特色   | 時代区分         | 時期        |
|---|----------|---------|--------------|-----------|
| ① | エペソ      | 好ましい    | 使徒時代 (第2 世代) | 30～ 100   |
| ② | スミルナ     | 没薬      | ローマの迫害の時代    | 100～ 313  |
| ③ | ペルガモ     | 結婚した    | 国家教会となった時代   | 313～ 600  |
| ④ | テアテラ     | 継続した犠牲  | 分裂と暗黒の時代     | 600～1517  |
| ⑤ | サルデス     | 逃れる者    | 宗教改革の時代      | 1517～1648 |
| ⑥ | フィラデルフィア | 兄弟愛     | 大宣教運動の時代     | 1648～1900 |
| ⑦ | ラオデキア    | 人々が支配する | 背教の時代        | 1900～現在   |

3. この後に起きる事

|   | 区分            | 黙示録の箇所      |           |
|---|---------------|-------------|-----------|
| ① | 大患難期の前に天で起きる事 | 4 章～5 章     |           |
| ② | 大患難期【7 年間】    | 前半期         | 6 章～9 章   |
| ③ |               | 途中で起きる事     | 10 章～14 章 |
| ④ |               | 後半期         | 15 章～16 章 |
| ⑤ |               | 二つのバビロン     | 17 章～18 章 |
| ⑥ | 再臨とその後の出来事    | 19 章～20 : 3 |           |
| ⑦ | メシアの王国【千年間】   | 20 : 4～6    |           |
| ⑧ | メシアの王国の後の出来事  | 20 : 7～15   |           |
| ⑨ | 永遠の秩序         | 21 章～22 : 5 |           |

■ この後に起きる事 3-④ 大患難期の後半期 (黙示録 15 章~16 章)

## 1. 鉢の裁きへの前奏曲 (黙 15 : 1~8)

## (1) 7つの災害を携えた7人の天使 (1~2 節)

- ① ガラスの海のようなもの ← 出 24 : 10 神の御座の描写
- ② 火の混じった=神の聖なる怒りを示す
- ③ 「獣と、その像と、その名を示す数字に打ち勝った人々」=反キリストに従わずに殉教した人々=大患難期後半期の殉教者たち
  - 黙 6 : 9 は、前半期の殉教者たち
  - 黙 20 : 4 は、両者が登場する

## (2) モーセの歌と小羊の歌 (3~4 節)

- ① モーセの歌 (2つの可能性=出 15 : 1~18、申 32 : 1~43)
- ② 小羊の歌 (聖書に記録なし、ただし 3~4 節がその歌詞である可能性あり)

## (3) 開かれた天の幕屋の聖所 (5~6 節)

- ① 天にある、あかしの幕屋=天にある神殿
  - 出エジプト記のモーセの「あかしの幕屋」は、天にある幕屋の模型
- ② 聖所が開いた=聖所と至聖所を隔てている幕が裂かれた
- ③ 光り輝く亜麻布=天使たちが聖であり義であることを示す
  - 被造物の「聖」とは、神のために選び分かれたものという意味
  - 7人の天使たちは、神の裁きを行うために選び分かれた者たち
- ④ 金の帯=天使たちの威光を指す
  - (清水補足) 帯は、武装するときに用いる (エペソ 6 : 14)

## (4) 7つの鉢 (7~8 節)

- ① 神の怒りの満ちた7つの金の鉢
- ② 神の栄光と神の大能から立ち上る煙=シャカイナグローリー
  - 出 40 : 34~35

## 2. 鉢の裁き 第1から第5まで (黙 16 : 1~11)

## (1) 第1の鉢の裁き (1~2 節)

- ① 大きな声=神ご自身の声 → その内容が重要で緊急性のある宣言であることを示す
- ② 7つの鉢の裁きは、短時間の内に連続して起きる。先に行くほど、裁きの厳しさが増す。
- ③ ひどい悪性のはれもの
  - 反キリストに従う人々が被る (14 : 9~11 の警告、特に 10 節 a の実行)
  - 出エジプト記の 10 の災害、6 番目「うみが出る腫物」に類似

## (2) 第2の鉢の裁き (3 節)

- ① 海の水が血に変わり、海の中の生物が死滅する
  - 前半期の第2のラッパでは、海の3分の1。ここでは、海の全域。
  - 出エジプト記の 10 の災害、1 番目「ナイル川の水が血に変わる」に類似

## (3) 第3の鉢の裁き (4~7 節)

- ① 川と泉の水が血に変わる
- ② 飲料水がなくなったので、人類の生存は不可能な環境になる。→ 再臨近い